

そっとおとどけ

vol.125

2014年 月号 ☆



～そっとおとどけは司書によるミニ新聞です。

もっと本を好きになってもらえたら…という思いから生まれました。～

【図書館展示のご案内 6/26(木)～8/31(日)】

一般書

『COOL JAPAN』

～世界に誇れる日本の文化～

和食や和装・花火・祭り・神社など
日本独自の文化に関する本を集めました。



『この本、知ってる?』～読者紹介文募集～

自分の好きな本、友達に教えてあげたい本を選んで、おもしろいと思ったところや
バに残った場面などを、イラストや文章で自由に表現して下さい。

対象：宮若市・鞍手町・小竹町・直方市在住の小・中学生

募集期間：平成26年7月20日(日)～9月13日(土)

提出方法：学校を通して提出して下さい。

★応募用紙は、図書館内にもあります。ホームページからダウンロードできます。

児童書

『夏休み、なにしておぼ?』

夏休みを楽しむための本を集めました。
合わせて、読者感想文コンクール・感想画
コンクールの課題図書も展示します。

お知らせ

雑誌「外戸本」が8・9月合併号をもちまして休刊となりました。

図書館カレンダー

【7月】							【8月】							
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
			1	2	3	4	5	③	4	5	6	7	8	9
6	7	⑧	9	10	11	⑫	⑩	11	12	13	14	15	16	
⑬	14	15	16	17	18	19	⑰	18	19	20	21	22	23	
⑳	21	22	23	⑳	25	26	㉒	25	26	27	28	29	⑳	
㉓	28	29	30	31			㉔							

※ ■ はお休み、太字 は17時閉館

直方市立図書館

〒822-0034

直方市大字山部 301-11

Tel 0949-25-2240

Fax 0949-23-3902

開館時間 火～土 10:00～19:00

日・祝 10:00～17:00

○ は行事がある日です(詳しくは職員にお尋ね下さい)

URL <http://www.yumenity.jp/library/library.html>

【イベント案内】

7月

- 8日(火) 11:00～乳幼児向けおはなし会(まのこ) おはなしコーナー
- 12日(土) 14:00～土曜シアター「裏窓」90分 ユメニティ小ホール
- 13日(日) 11:00～おはなし会(赤ずきん) おはなしコーナー
- 20日(日) 14:00～おはなし会(れろの会) おはなしコーナー
- 24日(木) 11:00～小学生向けおはなし会(まほうの箱) おはなしコーナー
- 27日(日) 14:00～おはなし会(図書館職員) おはなしコーナー
- 28日(月) 10:00～夏休みわくわく♪としょかん教室(事前申込み制) 図書館内

8月

- 10日(日) 11:00～おはなし会(赤ずきん) おはなしコーナー
- 24日(日) 14:00～おはなし会(図書館職員) おはなしコーナー
- 30日(土) 14:00～土曜シアター「西部戦線異状なし」130分 ユメニティ小ホール

第8回ユメまつり

8月

2日(日) 10:00～17:00

- ブックリサイクル 10:00～17:00 図書館前ロビー
- 点字体験 10:00～12:00 14:00～16:00 図書館内
- おはなし会 14:00～やまびこ会 15:00～ごらくとんぼ 図書館おはなしコーナー

フェルトマスコット販売 10:00～12:00 大ホールロビー

3日(日) 10:00～16:00

- ブックリサイクル 10:00～16:00 図書館前ロビー
- 点字体験 10:00～12:00 14:00～16:00 図書館内
- おもちゃ病院 (受付)10:00～14:00 図書館2階会議室
- ストロー工作 14:00～15:00 小ホールロビー

その他、催し物がたくさんあります!

- アニメ映画上映
- ゲーム・チャレンジコーナー
- モバイル工作
- 火力発電実験 etc.

詳しくは、ユメまつりチラシまたは、ホームページを見てね。





今月のテーマは

祭

アコさんのお誕生日のお菓子とごはん
伊能勢敦子：著 596.6イ

お誕生日、ひなまつり、こどもの日、ハロウィン、クリスマス、バレンタインデーのように、ちょっと特別な日に作るっておきのお菓子とごはんははりきりすぎず、普段通いを活かして、作り慣れた料理やおやつでおもてなし。大好きなひとたちと一緒に祝い、お祭りの時間が素敵な宝物に。

宵山万華鏡

森見登美彦：著 下元
京都の夏祭り、祇園祭宵山。街には灯りがともしり人々が繰り出す。いつもと違う、特別な夜。異界の者たちも浮かれて出てくる。宵山を歩くときは、つばいた手を離さないように。でないと大切な人がどこかへ行ってしまふ…。祭りの熱気の中、人々と異界の者たちが交りあう万華鏡のような世界を描く。

知って楽しい花火のえほん

冨木一馬：作 K575サ
江戸時代から楽しまれていた打ち上げ花火。今でもお祭りの定番です。その花火の作り方、打ち上げ方、そして様々な種類を紹介する本書。読んでみると、花火見物に出かけたくになります。最後の方には、古くから地方に伝わる伝統花火、全国の名物花火大会一覧もあります。

つたえたいきもちはずにのぼって
おさがしてください
阿部夏丸：文 村上康成：絵 K913ア
動物たちは、森の真ん中の木の下で、“ことのはまつり”をはじめます。ことのはとは、言葉のこと。言葉を持たぬ動物たちが、言葉を持ち話ができるようになるお祭りです。動物を通して、言葉とは良い意味で働きをするが、傷ついたりトラブルにも繋がる感じます。私たち人間も言葉の力を上手に使っていきたいです。

日本の祭り

芳賀日向：監修 743タ
本書は「日本の祭り写真コンテスト」において、2012年の入選写真400点が掲載されています。日本全国で開催されている祭りの様子を、この1冊で楽しむことができます。神秘的で美しい祭りの景観から、祭を楽しむ人々の様子、神輿を担ぐ雄々しい男衆の姿など、日本ならではの祭りの風景が楽しめます。

ムーミン谷の夏まつり

ヤンソン：著 下村隆一：訳 B949ヤ
六月のある日、大洪水がムーミン谷を襲います。ムーミン一家は流れてきた廢場に物り住みますが、また流されてしまふ一家はばらばらに。そこで、残った家族がみんなを集める為にお芝居をすることにしました。さて、ムーミン一家は無事再会できるでしょうか？

うまいっ！お好み焼き&焼きそば
林幸子：著 596ハ
夏祭りの時に、屋台の食べ物を楽しみにしている人も多いのではないのでしょうか。本書には、そんな屋台でよく見かけるたこ焼きや、焼きそば等のレシピが載っています。50人分まで対応できる材料表付き。ご家庭でのパーティーにオススメです！

夏のくじら
大崎梢：著 下才
四年前の中学三年の夏に参加したよさこい祭りに、大学生のこの夏、また従兄弟に誘われた篤史。従兄弟が参加している商店街のチームで踊ることになった篤史だが、参加したのは四年前のある事がずっと気になっていたからだった――。

ハルとカミナリ

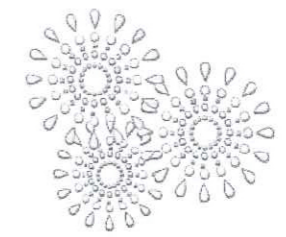
ちばみなこ：さく・え E913チ
ハルの部屋に突然現れたカミナリ親子ゴロとピカリ。二人に誘われて、雲の上のハルそのまっりに出かけたハルですが何だか様子がへん…。ごちそうを食べて楽しむはずが、ハルのおへそをカミナリたちが欲しがりはじめて逃げ回ることになった！

古代史がわかる。

朝日新聞社 210.3ア
政治を「まつりごと」と呼ぶのは、古代において祭政一致であったことの名残だ。そしてそれは、洋の東西を問わない。近年言われる「劇場型政治」は、一種の古代回帰なのかもしれない。そう考えると面白い。古代を振り返ってみるのもいいかもしれない。本書は、入門編で図書館にはたくさんの本がある。

お面屋たまよし

石川宏千花：著 YFイ
面作師見習いの太良と甘樂は、お面屋「たまよし」として祭りでお面を売っている。「たまよし」には裏の屋号があり、裏の屋号「縁魔堂」では、なりたい姿になれるというお面「妖面」を売っているという。しかし、その妖面を買う為にはある条件があって…。様々な人々が、それぞれ切ない事情を抱いて妖面を求めてやってくる。



風ヶ丘五十円玉祭りの謎

青崎有吾：著 下ア
夏祭りの屋台でたこ焼きを買った袖乃。その手にはお釣りとして、200円(50円玉、4枚)が手渡されていた。他のお客のお釣りも50円玉で返されたと聞いた袖乃は、社務所に居合わせた裏染に謎の解明を依頼してしまふ…。『平成のエラリー・クイーン』裏染が日常の謎解きに迫る、シリーズ第三弾。

えんにち奇想天外

齋藤孝：文 ちたのぶこ：絵 K809サ
楽しい縁日を、四字熟語を交えながら巡る。使われている四字熟語は多少無理せりな気もするけれど、そこは深く考えず、楽しみながら四字熟語に親しめる一冊。ページに描かれた絵を眺めるだけでも、十分おもしろい。どのページにも登場している忍者にある仕掛けが…。四字熟語の説明付き。

みんな大好き！お祭りおそび かんたんアイテム100

いしかわまりこ：著 376.1チ
身近な材料を使って、おうちで楽しいお祭りを再現してみませんか？綿菓子などのおなじみの屋台や、金魚すくいも作れちゃいます。なかでも、華やかなおみこしは、ダンボールで作ったとは思えないほどの出来栄え！夏の思い出作りに、ぜひお役立てください。

